

2020年9月16日

## (臨床研究に関するお知らせ)

### 社会医療法人愛仁会高槻病院形成外科に、熱傷で通院歴のある患者さんへ

社会医療法人愛仁会高槻病院形成外科では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご案内するのは、過去の診療情報や検査データ等を振り返り解析する「後ろ向き観察研究」という臨床研究で、当院倫理審査委員会の承認を得て行うものです。すでに存在する情報を利用して頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われた方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

#### 1. 研究課題名

小児熱傷における発熱と感染症の関連に関する臨床的検討

#### 2. 研究責任者

社会医療法人愛仁会高槻病院 形成外科 部長 黒川 憲史

#### 3. 研究の目的

小児熱傷において急性期に発熱する症例を多く認めるが、それに伴う感染症の有無や抗生剤の要否に関しては判断に苦慮する場合も多い。小児熱傷患者の感染発症を示唆する項目について、後ろ向き調査することで、今後の小児熱傷患者の治療において有効指標が得られないか検討する。

#### 4. 研究の概要

##### (1) 対象となる患者さん

2014年1月から2019年12月までの6年間に市立奈良病院、及び愛仁会高槻病院を受診した熱傷面積5%以上で入院加療を要した急性期の小児熱傷患者

##### (2) 利用させて頂く情報

この研究で利用させて頂くデータは、身長、体重、年齢、性別、熱傷面積、熱傷部局所所見、血液検査、処方歴、既往歴など、熱傷の受傷契機、治療中の経過、退院後の治療経過に関する情報です。

##### (3) 方法

多重ロジスティック回帰分析、receiver operating characteristic 曲線解析、 $\chi^2$ 検定。

#### 5. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

#### 6. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんには、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させて頂きます。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

#### 7. 問い合わせ先

〒569-1192 大阪府高槻市古曾部町 1-3-13

社会医療法人愛仁会高槻病院形成外科 担当医師 黒川 憲史

TEL : 072-681-3801 FAX : 072-682-3834